

科目名	フォトワーク I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	佐藤信次

【科目の到達目標】

光の心理的表現・光質を知り、構図や人物のポージングテクニックと人物とのコミュニケーション能力を習得する。

【科目の概要】

撮影に必要な基本的な光の扱いを知り、クリエイティブかつ個性的に表現できる撮影テクニックを学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	光の重要性と光の基本	31・32 ライティングと被写体の特性①
3・4	光の種類と色の関係	33・34 ライティングと被写体の特性②
5・6	色温度と波長の特性と自然光と人工光	35・36 ライティングイメージ撮影③
7・8	ミックス光源（明暗）	37・38 画像編集テクニック①
9・10	ミックス光源（色彩）	39・40 ライティングイメージ撮影④
11・12	自然光とライティングテクニック日中	41・42 画像編集テクニック②
13・14	シンクロ	43・44 ライティングイメージ撮影⑤
15・16	ライトの光質①	45・46 動画ライティングと舞台ライティン
17・18	ライトの光質②	47・48 動画ライティング撮影①
19・20	ライトの光質③	49・50 舞台ライティング演出実技①
21・22	光の心理的表現①	51・52 演出テクニック①
23・24	光の心理的表現②	53・54 演出テクニック②
25・26	ライティングイメージ撮影①	55・56 ライティングイメージ撮影⑥
27・28	ライティングイメージ撮影②	57・58 まとめ
29・30	試験	59・60 試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

デジタルカメラ 撮影機材 筆記用具

科目名	フォトベーシック	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	寺田和代/岩田賢彦

【科目の到達目標】

さまざまな被写体を撮影することで撮影方法やレンズワークの理解を深める
反復練習することでライティングや撮影技術の向上を目指しましょう。

【科目の概要】

撮影時の基本操作や設定を瞬時に判断して再現性のある失敗しない撮影技術を習得していただきます。
取材ロケ撮影や動体撮影などの仕事としてカメラマンに求められる技術を学びましょう。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	自己紹介・カメラの仕組みと使い方 デジタルカメラの基本設定	31・32 スタジオ撮影実習①
3・4	京都グラフィー鑑賞① 展示エリア北	33・34 スタジオ撮影実習②
5・6	京都グラフィー鑑賞② 展示エリア南	35・36 AIを使った現像実習
7・8	京都グラフィーレポート 撮影会、学校周辺スナップ①	37・38 ロケーション撮影(人物ロケーション撮影)
9・10	光、ホワイトバランスについて 撮影会、学校周辺スナップ②	39・40 動体撮影演習(フォーカスモードと撮影設定)
11・12	ノー・バウンダリーズ 鑑賞 国立国際美術館	41・42 作品撮影(ポートフォリオ用)
13・14	ノー・バウンダリーズ レポート スナップ写真講評	43・44 作品撮影(ポートフォリオ用)
15・16	絞り、構図について、露出補正 スナップ写真講評orスナップ写真撮影	45・46 紅葉撮影(ホワイトバランスと色の設定)
17・18	フィルムについて ラティチュードについて	47・48 紅葉撮影(人物ロケーション撮影)
19・20	デジタルデータとの付き合い方 スナップ写真講評orスナップ写真撮影	49・50 RAW現像と講評
21・22	露出について スナップ写真講評orスナップ写真撮影	51・52 イルミネーション撮影 (多重露光とフィルターワーク)
23・24	美術館鑑賞(会場未定)	53・54 RAW現像とプリント作業(上コレ)
25・26	色について、RAW現像について Adobebridge/Photshop CAMERA RAW	55・56 撮影技術の復習
27・28	著作権について プリント用紙について印刷の違い	57・58 現像とプリント作業の復習
29・30	テスト 最終講評会	59・60 期末考査(実技 筆記)

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	写真映像工学	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70%
時間数	120	作成者	岩田賢彦
【科目の到達目標】 撮影の基本となるカメラの使い方から写真の撮り方と理論を講義と実習を交えて習得する カメラ任せの感覚で撮影するのではなく理論的に再現性のある撮影ができるようになる			
【科目の概要】 座学だけでは得られない現場力の基本を実機を使って体感していただきます			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1 2	オリエンテーションとカメラの扱い方	31 32	プリント実習
3 4	カメラの使い方	33 34	プリント実習
5 6	写真の撮り方①絞り与被写界深度	35 36	RAW現像基本
7 8	写真の撮り方②シャッター速度	37 38	RAW現像AI活用
9 10	写真の撮り方③ISO感度と露出の三角形	39 40	ロケーションマップ作製練習
11 12	フォーカスモードの使いこなし	41 42	作品制作(ポートフォリオ用)
13 14	レンズワーク	43 44	作品制作(ポートフォリオ用)
15 16	ホワイトバランスと色の管理	45 46	撮影機材③クリップオンストロボ使いこなし
17 18	データの扱い方とカラーマネジメント	47 48	撮影機材④スタジオ機材使いこなし
19 20	撮影機材①三脚の使い方	49 50	マクロ(近接撮影)
21 22	撮影機材②露出計の使い方	51 52	作品制作(ポートフォリオ用および上コレ)
23 24	ライティング①スタジオ実習(人物)	53 54	作品制作(ポートフォリオ用および上コレ)
25 26	ライティング②スタジオ実習(立体物)	55 56	まとめ撮影実習①
27 28	ライティング③スタジオ実習(応用)	57 58	まとめ撮影実習②
29 30	期末考査(実技 筆記)	59 60	期末考査(実技 筆記)
【成績評価方法】 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 写真技術の教科書			
【教材・教具】 筆記用具、カメラ、PC			

科目名	フォトクリエイト I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	120	作成者	河合 璃奈

【科目の到達目標】

創作撮影の楽しさを知り、撮影とスタイリングの基本テクニックを習得する。

【科目の概要】

モデルをスタイリングし、イメージを作り撮影する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	創作作品について	31・32 創作作品作り復習
3・4	セルフポートレート撮影	33・34 即席創作作品作り(屋内)①
5・6	作品と光の関係①	35・36 即席創作作品作り(屋外)②
7・8	作品と光の関係②	37・38 セルフポートレート撮影
9・10	作品と光の関係③	39・40 展示見学(ソニーストア大阪)
11・12	衣装の素材を活かす撮影	41・42 撮って出しを極める(屋内)①
13・14	人物を美しく撮る	43・44 撮って出しを極める(屋外)②
15・16	構図の見つけ方	45・46 作品イメージ作り
17・18	オリジナルの作品を作る	47・48 作品撮影
19・20	作品イメージ作り	49・50 作品の展示方法について
21・22	作品製作	51・52 レタッチ
23・24	レタッチ	53・54 肌レタッチ
25・26	プレゼンテーション	55・56 展示準備
27・28	フォトブック制作①	57・58 プレゼンテーション
29・30	フォトブック制作②	59・60 展示会

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

デジタルカメラ 撮影機材 筆記用具

科目名	映像実習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	田中圭祐/森本優奈
【科目の到達目標】 スチールカメラ(一眼レフ・ミラーレスカメラ)を使った動画撮影と映像編集が出来、テーマに基づいた企画設計 動画制作が出来る。			
【科目の概要】 作品制作に重要となる「インスピレーション」の強化し他者の作品を見る事で観察力や創作意欲を高める			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1・2	写真と動画の基礎知識の紹介～体験	31・32	上安祭撮影準備 前期データ整理
3・4	動画撮影の基礎1～簡単な動画制作1～	33・34	上安祭作品撮影 課題①くだもの
5・6	編集1～素材の組み立て～ ソフトの紹介	35・36	上安祭作品：編集・処理 課題①くだもの合評
7・8	追加素材集め、動画的思考	37・38	課題②20XX
9・10	編集～様々なツールの紹介～	39・40	課題③what I Love 課題②20XX合評
11・12	編集3～簡単な仕上げまで～講評	41・42	課題④milk 課題③what I Love合評
13・14	動画撮影の基礎2 ビデオ三脚を用いた撮影	43・44	課題④milk合評 UMEDA MEETS HEART 打ち合わせ
15・16	インタビュー動画の撮影	45・43	UMEDA MEETS HEART 会場下見
17・18	簡単な動画制作2 素材集め	47・48	UMEDA MEETS HEAT データ整理・処理 上コレ作品制作課題⑤ティーンカップ
19・20	簡単な動画制作2 編集	49・50	課題⑤ティーカップ合評 上コレ作品データ処理
21・22	トランジションについて	51・52	UMEDA MEETS HEAT 動画編集① 上コレ作品データ処理
23・24	トランジションを意識した編集		UMEDA MEETS HEAT 動画編集② 課題⑥spring has come
25・26	コンセプト作成、簡単な動画制作3	53・54	UMEDA MEETS HEAT 動画編集③
27・28	編集4	55・56	UMEDA MEETS HEAT 動画編集④
29・30	仕上げ～最終講評～	57・58	UMEDA MEETS HEAT 動画編集 課題⑥spring has come 合評
		59・60	UMEDA MEETS HEAT 動画編集投稿
【成績評価方法】 提出物評価80% 授業態度20%			
【教科書・参考書】 プリントを配布			
【教材・教具】 筆記用具 外付けハードディスク等記録媒体 カメラ機材(メディア含む)			

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	清水 優子

【科目の到達目標】

AI・PSの基本的な操作を知り、後期後半には簡単なデザインができるようになる

【科目の概要】

前期: AI、PSの基本的な操作

後期: 初歩的なグラフィックデザインのレベルを段階ごとに上げていく

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	PCの使い方		16 前期の復習
2	AIとPSの違い・関連性		17 グラフィックデザインの基本説明
3	AI①基本ツールの使い方・保存形式		18 トンボ・マージン・罫線を作る 応用①名刺の作成-1
4	PS①基本ツールの使い方・保存形式		19 トンボ・マージン・罫線を作る 応用①名刺の作成-2
5	AI②パスファインダー		20 トンボ・マージン・罫線を作る 応用①名刺の作成-3
6	PS②レイヤーの基本操作-1		21 トンボ・マージン・罫線を作る 応用①名刺の作成-4/提出
7	AI③ベジェ曲線-1		22 応用②バナーのトレース-1
8	PS③レイヤーの基本操作-2/提出		23 応用②バナーのトレース-2
9	AI④ベジェ曲線-2/提出		24 応用②バナーのトレース-3
10	PS④レイヤーマスク・クリッピングマスク		25 応用②バナーのトレース-4/提出
11	AI⑤フォント・テキストツール		26 応用③雑誌のトレース-1
12	PS⑤調整レイヤー		27 応用③雑誌のトレース-2
13	AI⑥クリッピングマスク・その他のツール		28 応用③雑誌のトレース-3
14	PS⑥乗算・オーバレイなど 描画モードについて		29 応用③雑誌のトレース-4/提出
15	テスト/ベジェ曲線などAI操作		30 テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具・パソコン

科目名	ファッションデザイン論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	野田光晴

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えると、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習。現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	ファッションデザインのもと1 エレガントとスポーティ	16	ジャケット1「ジャケットの歴史」 ジャケットデザイン①
2	ファッションデザインのもと2 モダンとフオークロア	17	ジャケット2「ジャケットのバリエーション」 ジャケットデザイン②
3	スカート1「スカートの歴史」 スカートのデザイン①	18	ジャンパー1 カジュアル ジャンパーデザイン①
4	スカート2「スカートのバリエーション」 スカートのデザイン②	19	ジャンパー2 ミリタリー ジャンパーデザイン②
5	シャツ&ブラウス 1 衿 シャツ&ブラウスデザイン①	20	コート1「コートのバリエーション①」 コートデザイン①
6	シャツ&ブラウス 1 袖 シャツ&ブラウスデザイン②	21	コート2「コートのバリエーション②」 コートデザイン②
7	パンツ「パンツのバリエーション」 パンツデザイン①	22	シューズの知識 1 シューズデザイン①
8	シルエット Christian Dior ワンピースデザイン	23	シューズの知識 2 シューズデザイン②
9	デニムの知識 デニムデザイン	24	帽子の知識 1 2026SSトレンドデザイン①
10	Tシャツデザイン① イメージとスタリング	25	帽子の知識 2 2026SSトレンドデザイン②
11	Tシャツデザイン② 素材撮影	26	ファッションフォトグラフィック 1 イメージラフ案
12	Tシャツデザイン③ 編集と加工	27	ファッションフォトグラフィック 2 撮影準備と照明チェック
13	Tシャツデザイン④ プリント	28	ファッションフォトグラフィック 3 編集と加工
14	Tシャツデザイン⑤ フォトグラフィックデザイン	29	ファッションフォトグラフィック 4 作品組み立て
15	プレゼン	30	ファッションフォトグラフィック 5 プレゼン

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具・パソコン

科目名	デザイン史	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	濱口栄/窪山洋子

【科目の到達目標】

ファッションとデザインは切り離せない。写真はデザインの目的達成の手段として不可欠。社会の発展、個人の生活を豊かにするのはデザイン。

思考力、創造力を高めて、時代の変化にあったデザイン力の資質の向上を目指したい。

【科目の概要】

デザインの基礎、種類を理解しユーザーに訴えるデザインとは何か。を資料を見せながら毎回の授業で実習を重ねて、合わせて課題を出していきたい。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1	自己紹介・私が好きなデザインを紹介 * ナゼ、このデザインが好きなのか解説	16 デザインの意味
2	近年のヒットしたデザイナーのデザイン紹介 90年代から現代[オリンピック・大阪万博]	17 デザインのバリエーション
3	デッサン・一本の線でデザインを描く① * 課題: パン(無彩色の世界観)	18 エディトリアルデザイン編
4	デッサン・一本の線でデザインを描く② * 今回は色を塗る・課題: 蝶々	19 集とデザインの関係
5	デザインと人間心理 * 人はどんなデザインに惹かれるのか	20 サイズと余白のあり方
6	DM・フライヤーを集める・デスクッション デザインと文字と写真のレイアウトその強さ	21 デザインと色の関係
7	ファッションとデザイン * 課題: 服をデザイン	22 写真を活かすデザイン
8	スーパーのデザインとブランドのデザイン ドン・キホーテ ユニクロ Dior	23 文字を活かすデザイン
9	ショップの店内デザイン考 時代性とターゲット	24 言葉と文章とデザイン
10	名刺をデザインする * 課題: あなたは何を売りますか?	25 世界のデザイン賞に挑戦する
11	建築物とデザイン * 空間デザイン[外観・内部]	26 日本のデザイナー研究
12	Webデザイン * 大阪にはどんな会社があるかをリサーチ	27 ファッション写真家 I Webデザイン
13	デザインにおけるアート性 * インパクト・美学・シンプル作品	28 デザインと現代社会との関係 1
14	デザインの地方性を研究する 東京・大阪・その他の地方	29 デザインと現代社会との関係 2
15	まとめ・テスト	30 まとめ・テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッションスタイリング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	桑野 博恵

【科目の到達目標】

カメラマンから見たファッションのスタイリングを理解し、どのように撮影してどのように被写体を切り取ればどう形なるかを理解し、現場でスタイリストと共に良い作品作りができるようになる。

【科目の概要】

カメラサイドからのアプローチができるようにスタイリングの基礎を学ぶ。スタイリストがいない現場も多い為、アイロンや置き撮りの基礎も学ぶ

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	スタイリング概論	16	都市イメージ作品撮り ラフ画
2	スタジオワーク/体型別コーディネート	17	都市イメージ作品撮り スタイリングチェック
3	アイロン実習	18	都市イメージ作品撮り 撮影
4	国別コーディネート ラフ画	19	
5	国別コーディネート スタイリングチェック	20	上安祭 ☆
6	国別コーディネート 撮影	21	
7	国別コーディネート モデル撮影	22	広告のスタイリング ラフ画
8	パーソナルカラー	23	広告のスタイリング スタイリングチェック
9	メンズスタイリング	24	広告のスタイリング 撮影
10	キッズスタイリング	25	広告のスタイリング プレゼン
11	フォーマルスタイリング	26	雑誌別スタイリング
12	和装スタイリング	27	雑誌別スタイリング 解析☆
13		28	雑誌別スタイリング スタジオ撮影☆
14	浴衣スタイリング ロケ撮影☆	29	
15		30	テスト/総評

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具